



議員 石川和久 さん 21 歳

松尾地区過疎地域指定について

問 新たに過疎地域に指定される中に、旧松尾町区域が含まれる見込みとのことですが、その指定の要件について伺います。

また、過疎地域に指定されることに對する市長の率直な感想を伺います。

答 市長 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（以下、「新過疎法」という。）は、急激な人口減少や少子高齢化の進展によって、引き続き厳しい状況にある過疎地域の持続的発展のための対策を実施するため、令和3～12年度の10年間の時限立法として制定されました。

そして、本年1月、令和2年国勢調査結果から、旧松尾町区域が、本年4月1日に過疎地域に追加指定される見込みであるとの話がありました。

率直な感想としては、非常に残念な結果であり、「過疎」という言葉のイメージ

が、松尾地域の住民や地域事業者の方々に与える影響を思うと、誠に遺憾です。

また、今回の指定は、地域の人口推移の特性が制度上の要件に合致した結果であり、「第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる人口ビジョンの推計とは大差がなく、人口減少が想定以上に進行したものではないと認識しています。

しかしながら、まさに喫緊の課題であり、人口減少対策に取り組む必要性を、より一層強く感じています。

答 総合政策部長 過疎地域の指定は、人口の減少率をみる人口要件と、全国平均と比較した財政力要件で判断されています。

まず、人口要件は、中期25年間（平成7年から令和2年まで）の人口減少率が、基準値の23%（全人口減少団体の平均値）と比較して、旧松尾町区域がわずかに上回ったため、該当となりました。

【表1】のとおり

【表1】人口要件の判定値

対象区域	人口減少率
旧松尾町区域	23.24%
旧成東町区域	12.30%
旧山武町区域	18.33%
旧蓮沼村区域	20.78%
市全体	17.06%

りです。

次に、財政力要件は、直近3年間（平成30年度から令和2年度まで）の財政力指数平均が、基準値の0.64（全市平均値）と比較して、本市は0.50と下回ったため、該当となりました。

問 過疎地域への今後の対応について伺います。

答 総合政策部長 この指定に伴い、過疎対策事業実施のための交付金支給など、新たな財源確保が見込めます。

新過疎法によると、市は、県が定める過疎地域持続的発展方針に基づき、過疎地域持続的発展計画を定めることとし、この計画に基づいて行う事業に対して、国から支援措置を受けることができます。

今後、県と協議を交えながら、個別具体的に費用対効果を検討しつつ、なるべく市全体に効果が及ぶことにも配慮して、事業および計画の構築を進めていきたいと考えます。

問 この過疎地域指定を契機として、人口減少対策につながる企業誘致や住宅地供給のための宅地開発に関連する施策を総合計画等に反映すべきと考えますが、市の見解を伺います。

答 市長 来年度には、居住機能や都市機能の立地、公共交通の充実に関する包括的なマスタープランである

立地適正化計画策定について検討予定であり、これと並行して、生活圏のまちづくりの課題整理と分析も行っていく予定です。そのうえで、総合計画等のまちづくりの計画に関連施策を反映することを検討していきたいと考えます。

財政運営について

問 本市においては、多くの基金利子の収入がありますが、基金の運用状況および運用方針について伺います。

答 財政課長 基金の運用については、市が定めている基金運用方針に基づき、運用を行っています。

本市の基金は、国や地方自治体等が発行する公債による債券と、預貯金等による現金の二種類で運用しており、本年1月末現在における基金の運用額は、【表2】のとおりです。

【表2】基金の運用額

種類	運用額の内訳
債券	89億 9,464万 5,963円
現金 (財政調整基金含む)	101億 519万 8,051円
計	190億 9,984万 4,014円



また、基金の運用にあたっては、基金ごとの個別運用ではなく、定額運用

基金を除いた基金のうち財政調整基金や地域振興基金など、同様の性質を持つ複数の基金について、一括運用の手法を取り入れており、一体的に管理・運用を行っています。

なお、令和2年度決算においては、債券運用利子として約6366万円、預金利子として約98万円の合計約6464万円を、基金利子として収入しています。

今後、確実かつ効率的な運用を行い、財源確保に努めます。

蓮沼海浜公園の再整備について

問 蓮沼海浜公園の各施設の利用状況について、コロナ禍前後の比較も併せて伺います。

答 都市整備課長 新型コロナウイルス感染症の拡大は、蓮沼海浜公園のどの施設においても影響を及ぼしています。

蓮沼海浜公園を所管する千葉県に確認したところ、蓮沼ウォーターガーデンの令和2年度の入場者数は約8万人で、令和元年度の入場者数の約18万人から約54%減少しました。

パークゴルフ場の利用者数は、令和元年度の約2万人から約18%減少し、こどものひろばの利用者数は、令和元年度と比較して、約13%の減少になったと聞いています。



議員 義正 尾高 21 さん たかち おまさよし

蓮沼海浜公園の再整備について

問 昭和50年に開園した千葉県立蓮沼海浜公園は、今後の在り方を考えると、長寿命化のほかにも、根本的な改修や再整備が必要な時期に来ていると思われれます。

令和元年第4回定例会の一般質問の際には、国・県・NAA(成田国際空港(株))などの関係機関に、積極的に再整備の働きかけを行っていくとの答弁がありました。その後の進捗状況について伺います。

答 市長 蓮沼海浜公園は、山武市にとっても、九十九里地域にとっても、大事な宝であり、県北東部の観光資源として大きな役割を果たしていますが、開園後45年が経過し、施設の大幅な更新時期を迎えている状況です。

市としては、人口減少歯止めの一手としても、通年型観光資源の開発や再整備が必要であるとの思いから、要望活

動を継続しています。

また、熊谷知事就任直後の令和3年5月と同年11月には、知事を訪問し、蓮沼海浜公園の再整備について要望書の提出等を行いました。

その後の11月22日、知事が山武市を訪問した際には、蓮沼海浜公園の視察と併せ、再整備について意見交換を行いました。

そして、知事からは、蓮沼海浜公園の再整備は重要であり、民間活力の導入も含め、検討していきたいとの話もありました。

今後、本事業が円滑に進むよう、全面的に協力していきたいと考えます。

問 蓮沼海浜公園に関する整備は、県が所管する事業であります。公園の管理は「公園緑地課」が、地域振興策の検討は「空港地域振興課」が、公園の海側にある保安林の管理は「森林課」が、それぞれ担当しているとのこと。

典型的な縦割り行政であり、これを一体となつて取り組めるかは、熊谷知事の行政手腕と、知事を含め関係部署に対して行う山武市からの要望活動が要所となると考えますが、市長の見解を伺います。

答 市長 九十九里海岸全体で見ても、蓮沼海浜公園は観光の中心となつていく施設であり、開園から50年近く

が経過する今、さらなる50年を、我々でつくっていかなければいけないという使命感を感じています。

そして、山武市には、県職員OBである上大川副市長も加わりましたので、共に要望活動を行い、各関係機関との十分な協議を進めていきたいと考えます。



パークゴルフ場



こどものひろば